

第 47 回脳神経発達統御学セミナー

教職員、大学院生など多くの方々の参加を歓迎いたします。

記

日 時 : 4 月 17 日 (木) 17 : 00 ~ 18 : 00

場 所 : 基礎大学院講義室 (旧基礎小講堂)

脳に高発現するオーファンGPCRに対するリガンド開発の実例と それを用いた脳の機能解析の可能性について

武田茂樹 先生

群馬大学 理工学研究院 分子科学部門 教授

Gタンパク質共役受容体は多様な生理作用に関与しているが、現在でもその生理機能が不明で生体内リガンドが同定されていないオーファンGPCRが多数存在する。我々はこれまでに独自のハイスループットスクリーニング系を構築し、化合物ライブラリーからさまざまなGPCRの新規リガンドをスクリーニングしてきた。

GPR173はオーファン受容体の1つであるが脳にも高発現していることが知られている。内在性リガンドの可能性としてLHRHのN端5残基からなるペプチドが提案されているが、今後の追試や再検討が待たれている。我々は独自のスクリーニング系をもちいて、GPR173の新規アンタゴニスト化合物を同定した。通常はアゴニストが同定されていない状態ではアンタゴニストの同定は非常に困難であるので、これまでにGPR173のアンタゴニスト開発は報告がない。

このセミナーでは我々のこれまでのGPR173などに関する研究をご紹介します。オーファンGPCRに対する新規のリガンド開発を脳の新しい機能解明に繋げていく可能性について、ご意見をうかがいたいと考えている。

連絡先 : 白尾 智明
神経薬理学分野 内線 (8052)

【各専攻分野事務担当者宛】

『**大学院カリキュラム認定のお知らせ**』上記セミナー等は、大学院カリキュラムの講義一回分として医科学専攻教務委員会で承認予定です。出席する大学院生は単位認定カードを持参し、出席の確認(印鑑)を受けて下さい。(学務課大学院係)